

sorEgOcco

【ソレココ】第16号
2013年9月発行
<http://www.lohas-clips.com>



あの人の
ロハスなストーリーを
聞いてみたい！

第3回 樋口わかこさん、鈴木あゆみさん (株式会社プレス・オールタナティブ / 第3世界ショップ)



鈴木あゆみさん(左)、樋口わかこさん(右)



ソーシャルネットワーク・プロジェクトで生まれた「田中なすこ」さん

ロハス・クリップスでもお取扱しているフェアトレード・コミュニティトレード品の開発と販売を手掛ける第3世界ショップを訪問させていただきました。今回は特に、私たちの考える“ロハスな暮らし”に欠かせない「人と人のつながり」、そして「働く」ということについて、素敵なお二人に話をお聴きました。

やりがいを持って共に仲間と働く

鈴木さん: 私自身はシンプルに、生きがいとして仕事をやっていきたい、常に考えていることが仕事になるといいと思って今ここで働いています。学生の頃にフェアトレードに興味を持ち、旧ユーゴスラビアで過ごし、就職後に青年海外協力隊に参加して、東日本大震災後までの2年間、西アフリカのベナンにいました。現地の女性たちと一緒に、伝統の手工芸品づくりの仲間を組織化するところから始めました。なかなか女性が働けない、貧しい、けれどとても手先が器用で、皆で井戸端会議をしながらもの作りをしていました。大変だったのはやはり、「売る」ということ。ここでの製品はまだ日本では売れません。距離もありますし、品質にもムラがあります。

現在は「何かあっても家族のところへすぐ帰ることができる場所」である東京の第3世界ショップで、同じように、作っている人たちの思いをのせて売ることの大変さと、売れた時の喜びとを経験し、将来に生かしたいと思っています。

樋口さん: 私は、ここで働く前はネパールに何度か通っていました。何かできることがないかなと。そしてプレス・オールタナティブにインターンとして入り、スタッフになって約10年が経ちました。現在は第3世界ショップの製品開発・輸入・販売を手掛けています。

国を超えて、私たちが付き合っている生産者の皆さんは、どの組織もファミリーのようなところが多いですね。スタッフを家族の一員として大事に思い、共に働く仲間になっています。こちらから開発指示書をお送りして一緒にもの作りをしているんですが、それぞれに課題を抱えていても、仕事へのプライドや生きがいを持って働く姿勢が感じられます。機械製品ではないので、私たちは一つ一つ丁寧に作っている手づくりの良さ、大切さを伝えて売っていきたくと思っています。時にはクレームもありますが、私たちが共に働く仲間として、率直に伝え、共に改善へ向けて成長しています。

編み物で、東北を元気に ソーシャルネットワーク・プロジェクトは事業組合へ

樋口さん: たくさんの仕事づくりプロジェクトがあるのですが、最も印象深いのはやはりソーシャルネットワーク・プロジェクトです。国内で身近な問題であるということや私の実家が福島市だということもあって、東日本大震災での被災からどのように人をつなぎ、地域づくりをし、事業を創っていくかというプロセスにすべて関わっていますので思い入れは強いです。途上国でのゼロからの仕事づくりなどのフェアトレードを通じた問題解決の経験と10年前から国内の仕事づくりコミュニティトレードに取り組んできたノウハウを活かし、編み物を通じて生きがいづくりをしようと、全国からの毛糸募集や、編み手さんと買い手さんをつなぐなどして「ソーシャルネットワーク・プロジェクト」に取り組みしました。2年が過ぎ、編み手さんたちが自分たちの力で継続可能な仕事にしていこうと、事業組合を立ち上げました。

鈴木さん: 全国から届いた思いのこもったたくさんの毛糸を余すことなく使えるポンポンを作ったところ好評で、現在たくさんの注文をいただいています。これらはクリスマスのオーナメントや百貨店のディスプレイなどで使われる予定です。また、間もなく「おしゃべり野菜」「虫さん」のキーホルダーも販売開始になります。商品開発では第3世界ショップのスタッフも試行錯誤を重ねました。私は「田中なす子」さん(写真右)がおススメです(笑)。

人、地域をつなぎ、仕事を創る

樋口さん: 私たちの組織では、震災以降は特に、いざというときに世界の仲間と助け合える、どこでも役に立つ人材育てにも力を入れています。山口県宇部市の楠クリーン村では、若者たちが太陽光発電の電気与生活し、主に耕作放棄地の再生も目的にしながらお茶作りをしています。昼間は天気さえよければ太陽光発電の電気は使い放題ですが、夜は小さなバッテリーに貯めた電気を皆で分け合って、必要な作業をやって休むんですね。そうすると、会話が、天気や自然エネルギーの話題が多くを占めるようになってくるんです(笑)。そうやって、どんな不測の事態があっても、どこでも生きていける能力と、地域づくり、仕事創りのできる人材が育っていく、ということを目指しています。

「働く」ことの原点や意味が腑に落ちた、貴重な時間でした。(店長・林美栄子)

【ダブルチャリティ・寄付について】 ~ソレココ 私たちにできる小さな一歩~

Lohas-Clipsでお買い物をしていただくと、購入金額の3%がLohas-Clipsのファンドとして積み立てられます。その資金は、困難な状況にある子どもたちを支援する活動や、子どもたち自身が企画する平和や社会貢献活動をサポートしていくことになります。Lohas-Clipsが扱うソレココ商品は、作っている人も使う人も、みんなが笑顔になるストーリーが詰まっているものばかり。小さなお買い物で、作った人たちの生活が変わる。小さなことだけれど、地球の生命や環境保全につながる。そして購入金額の3%が寄付になる。ソレココは誰もが参加できるみんなの未来をよくする一歩です。「ソレなら ココで 買おう!」と思っていたら幸いです。



わくわくニュージーランド生活!

ワットめぐみ

はじめまして! 私はニュージーランド(NZ)北島・タウランガ在住のめぐみと申します。NZ人の夫&幼い子どもが3人いる賑やかな家族です。

皆さんのNZの印象は、牧場が広がり、羊がその辺でメーメー鳴いている感じでしょうか?それはかなり合っています!!しかし私の住む町は、もう少し都会的(?)で、ビーチリゾートと呼ばれる、お洒落な地域があります。ですが、高い建物は少なく、いわゆる観光開発をできるだけ抑えた、自然中心の街づくりになっています。

そんな所に住んでいる私ですが、庭からは牛や馬、ときにはブタちゃんたちが見える、やっぱりNZイメージそのままの生活をしています!子どもは1~6歳と小さいのですが、芝生の庭で駆け回ったり、自転車の練習をしたり、釣りに行くなど、のびのびした環境で生活しています。ご近所さんとは、もう一軒家を建てられるかも!ほどの距離があるの

で、大声を出してもほとんど気になりません。このくらいのスペースがあるので、子育てもしやすいです。

このような、自然に囲まれた生活をしていいますが、NZは先進国でもあるため、スーパーやカフェ、銀行、郵便局など日本と変わりません。さらに良いところは、これらの機能がしっかりしているということです!私の妹は、ヨーロッパのある大国に住んでいます。彼女は、郵便を出してもきちんと届かない、店員さんの態度がちょっと・・・など嘆いていましたが、NZでは、このようなことは無く、日本に近いと思います。つまり、違和感なく生活できるのが、日本人の私にとって嬉しいところです!

私がこの国で一番気に入っているところは、実は自然以上に、NZ人が素晴らしいということです!彼らは大変心の広い、とても思いやりのある人たちです。以前新聞で、キウイ(NZ人)は世界で一番フレンドリーと書いてありました!書いたのはNZの新聞なので、知らない人は、もしかして手前味噌?と思う

かもしれませんが、そんなことはありません!すぐに誰とも気軽に



22km 続くマウント・マンガマイビーチ

打ち解け、外国人に対しても大変好意的だと思います。地域などにより、多少の偏見はあるようですが、私は今までに、嫌な思いをしたことはありません!夫の母やその母、その他多くの親戚が近くに住み、とてもよくしてもらっています。なかでも義母にはとてもお世話になっており、本当の親子のように、何でも話し合える良い関係です!私はこのような生活をしています。

数回にわたってNZの暮らしや情報、楽しいことなどレポートいたします。どうぞよろしくお祈りします!

川崎市出身。NZとは留学やワーホリ、結婚などで20年ほどの付き合いがあります。NZ人の夫、6歳長男、4歳長女、1歳次男の5人家族。気の合う義母に恵まれて、NZライフを満喫中!自宅でワーキングホリデー・ホームステイ&サポート <http://www.workingholidayexpress.com/> ホームステイ留学 <http://nzryugaku.jp/> しています!

Pick up!

未来のためにできること! 「顔の見えるコーヒー」

暦の上では秋を迎えましたが、まだまだ暑い日が続くそうですね!体調管理に気を付けて、残り少ない夏を楽しみましょう!今号では、生産者の顔が見えるフェアトレード・有機栽培コーヒーをご紹介します。



◆パウリーニョコーヒー 735円(税込)

有機栽培のコーヒーとして世界で初めてブラジルのカップ・オブ・エクセレンス(COE)で1位を受賞。

森林のような爽やかな香りとブラジル豆らしいコクが両立したマイルドな味です。

(粉:中煎・中挽き/豆)

酸味=弱・・・★・・・強
苦み=弱・・・★・・・強
コク=弱・・・★・・・強

◆コチャパンパコーヒー 735円(税込)

マンゴーやオレンジツリーが茂り、蝶や小鳥が飛び交うコチャパンパ村にある農園で作られた品質の良いコーヒーです。

スモーキーな甘い香り、コクのあるキャラメルのような後味が特徴です。

(粉:中煎・中挽き/豆)



酸味=弱・・・★・・・強
苦み=弱・・・★・・・強
コク=弱・・・★・・・強

◆ブレンドコーヒー 735円(税込)

パウリーニョコーヒーとコチャパンパコーヒー、グアテマラ産のコーヒーをブレンド。甘く爽やかな清々しい香り、どっしり濃厚な味わいとコクのある後味が特徴です。

(粉:中煎・中挽き/豆)

カフェオレにおすすめです。

酸味=弱・・・★・・・強
苦み=弱・・・★・・・強
コク=弱・・・★・・・強

「顔の見えるコーヒー」

あなたのコーヒーはどこで、どんなふうにつくられていますか。

心をこめて丁寧に作られた、生産者の「顔の見える」一杯のコーヒーを選んで、ゆっくり味わってみませんか。

25年前に第3世界ショップが苦労を重ねながら、フェアトレード商品として生産者から直接コーヒーを輸入できる仕組みを作ることができた時に、「誰が、どこで、どのように作っているか」がわかるコーヒーとして「顔の見えるコーヒー」と名付けました。



【夏季限定】顔の見えるフェアトレードコーヒー「簡単カフェパック」 504円(税込)

簡単便利な水出し用コーヒーパック。

ひと晩でおいしいアイスコーヒーができあがります。芳醇な香りが漂う深煎りの豆を細かく挽いて、1包にたっぷり15g詰めました。 15g×6包入り (1包で250~350ml分)

【ロハス・フレンド会員募集中!】

ロハス・クリップスでは、お買い物がいしやすく、様々な特典が受けられる「ロハス・フレンド会員」を募集しています。登録は無料。Webサイトからどうぞ。

【発行】 合同会社チルドレンズ・ビレッジ

〒157-0077 東京都世田谷区鎌田 2-15-19-403 tel:03-6279-0733

<http://www.lohas-clips.com>

編集後記

朝から太陽が燦々。洗濯用洗剤「海へ・・・」のお魚ボトルとラベンダーの香りに癒され、毎日楽しく洗濯しています。あつという間に乾くので、ついもう一回!今号でご紹介した「顔の見えるコーヒー」。特に、パウリーニョコーヒーが、私は好きです。今後、入荷予定のフェアトレード・チョコレート「ミルク」との相性が抜群で、今から心待ちにしています。

皆さまもお楽しみに・・・。

(スタッフ・田中)

「ロハス・Lohas」とは、Lifestyle of Health and Sustainability の頭文字をとった略語で、環境や周囲に配慮し調和しながら、健康的で、無理なく持続できる社会生活を心がける生活スタイルのこと。Lohas-Clips では、さらに、「人や生物とのつながりに感謝し、地域の一員として、社会人として、そして地球に生きる人として、みんなでわかち合いシンプルかつ心豊かに暮らせること」をイメージしています。